

平成30年度に使用する教科用図書「特別の教科 道徳」の採択について

平成30年度使用教科用図書の採択結果とその理由について報告いたします。

1 平成30年度使用教科用図書

教 科	発 行 者
特別の教科 道徳	日 本 文 教 出 版

2 採択の理由（内容，資料，表記，表現等）

<p>1 内容の範囲及び程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科の目標に結び付く内容が記載されている。 ○内容の程度が，学年の発達段階に適応している。 ○4つの内容の取扱いが均等である。 ○他の出版社に比べて，同じ価値でも世界的な視野で考えさせたり，深い視点で考えさせる内容が多い。 <p>2 内容に関する配慮事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ○価値項目によっては，資料を関連付けて配列されている。 ○授業の導入で行う発問が記載されている。 ○状況把握や中心場면을捉えやすい表記がある。 ○内容と資料の取扱い方が中立的である。 <p>3 分量</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内容，指導事項を捉えさせるための資料に加えて，補助資料の数が多い。 ○読み物約180ページ。ノートが約40ページと十分である。 ○文字の大きさ，分量，挿絵・写真の数や大きさが発達段階にあっている。 <p>4 使用上の便宜</p> <ul style="list-style-type: none"> ○資料の内容を捉えやすくするための挿絵が提示されている。 ○資料の前にリードがついており，資料のポイントが分かりやすい。 ○別冊ノートがついていて，使いやすい。 <p>5 印刷、製本等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○挿絵や写真が大きく，鮮明なものが多い。 ○本文と，学びへの手引きが色分けしてあり，分かりやすい。 ○配色が落ち着いて見やすい。 ○挿絵や資料と話のレイアウトが適切である。
--